



中央即応連隊

編成完結



連隊旗(自衛隊旗)の下整列した中央即応連隊(30日自衛隊旗授与式)

桜のつぼみが大きく膨らみ始めた3月26日、中央即応連隊は宇都宮駐屯地において、編成完結式を厳正に実施し、準備隊長山本一彦が初代連隊長に誓任した。

式典では、まず最初に山口司令官から連隊長の誓任紹介が行われた。山本連隊長は隊員を前に「おまえたちの命を俺が預かる」と誓任の辞を力

強く述べた。引き続き山口司令官が「崇高な任務に果敢に挑み、部隊の伝統を築き受け継いでほしい」と訓示した。その後、中隊長が司令官から連隊長を介して各中隊長に手渡された。引き続き、創隊式が行われ、各中隊長の紹介と命下が行われた。

また30日には、国会議員、協力団体等の来賓を招き、「自衛隊旗授与式」を実施した。自衛隊旗は折木陸上幕僚長から連隊長に手渡された。陸上幕僚長は「真に戦える、しなやかで逞しい陸上自衛隊を創造することが必要である。国際平和協力活動に際し、先遣隊としての機能を発揮でき、る部隊としての活躍を期待し、連隊長を核心として、一致団結、即応性ある活力に満ちた連隊の育成に精進することを要望する(要旨)」と訓示した。連隊長は答辞として「我



陸上幕僚長から連隊旗を受け取る連隊長(30日自衛隊旗授与式)

らが祖国日本のため正義と信義にもとづき、命をかけて任務を必遂すべく「精進します」と誓った。

その後、米費や隊員家族の見守る中、連隊長を先頭に、車両約80両による威風凛々の観閲行進が行われた。



威風凛々の観閲行進

中央即応連隊のシンボルマーク「巴」の由来

中央即応連隊では、任務完了のシンボルマークとして、武神の象徴である「巴」の紋を使用している。

「巴」の語源は柄(絵)ともなであり、弓を射るときに使う柄(とも)を形取ったものである。このことから、特に武神である八幡神の神紋として「巴」が用いられるようになり、さらには八幡神社以外の場所においても「巴」が使われるようになった。千年の歴史を持つ宇都宮一荒山神社においても菊紋の中心に「巴」が使われている。



「巴」(新)

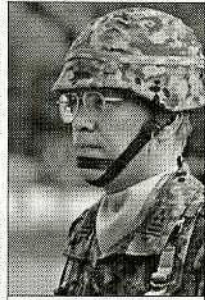
連隊長 統率方針
「任務必遂」

連隊長 要望事項
「世界一と目指せ」

中央即応連隊 モットー
「俺がやらねば誰がやる」

【連隊長の略歴】
一等陸佐(第83期B)
山本 雅治
(やまもと まさひろ)
▽第8師団司令部第3部長
▽中央即応連隊準備隊長
▽中央即応連隊長
昭和34年12月28日生まれ
広島県出身

中央特殊武器防護隊



中央特殊武器防護隊長
一等陸佐 宇都宮 昭栄

首任の辞(抜粋)
本日、中央即応集団隷下の中央特殊武器防護隊長を拝命した宇都宮1佐である。

新たな脅威、多様な事態への実効性ある対応という時代の要求が高まるこの時期に初代の中央特殊武器防護隊長を拝命することは小職にとって光

栄の極みであり、その職責の重さを痛感しているところである。

小職、隊の輝かしい伝統を受け継ぎ、時代の要求に適切しうる即応性・実効性に優れた精強中央特殊武器防護隊の育成のため、「NBC事態等への即応と任務の必達」を統率方針とし、隊の躍頭に

立ち、全力を傾注する覚悟である。

今こうしている時にも起こるかもしれないNBCテロ、特殊災害等の事態において如何なる困難な任務も必ず達成しうる全国化学科部隊の模範となる。そして国民から信頼される精強部隊を目指し、諸官と共に汗を流し、創意を尽くして訓練・隊務にまい進する所存である。

首任にあたり諸官に3つの事項を要望する。その第1は「実戦能力の向上」である。諸官承知の中央特殊武器防護隊新編

とありNBCの脅威は本格侵襲、ゲリコマ、テロ、航空攻撃、ミサイル攻撃等あらゆる事態に横断的に存在している。このため各種事態において任務を完遂できる実力を養うことが肝要である。各人は、戦技の向上に努めるとともに服務の本旨、自衛官の心構え等を基本とし、目に見えない特殊武器の脅威と戦う専門戦士としての資質を磨き、誇り高き中央特殊武器防護隊員を目指して貰いたい。

その第2は、「新たな伝統の構築」である。第三〇一化学科隊編成以来、半世紀を経て、本日中央特殊武器防護隊新編の日を迎えた。多くの先輩が職務に精励し、隊の伝統を作り、継承した結果として今日がある。変えてはならない礎・隊風を継承し、その土台の上に新たな伝統を築き、次世代へ繋げていくことが重要である。一方、変化を感知し取り、諸官一人一人が、新たな伝統を自ら創るといふチャレンジ精神を持って隊務に精励することを期待する。その第3は、「強いNBC、対焼夷、発煙」という特殊な環境下、生死を共にし部隊一丸となつて任務を完遂できるプロ集団でなければならぬ。その専門部隊の活動

【隊長の略歴】
一等陸佐(第80期) 宇都宮 昭栄
(うつのみや しょうえい)
▽陸精装備部武器化学課 化学室運営担当▽技術研究室本部第5開発室長▽中央特殊武器防護隊長
昭和32年2月19日生まれ 愛媛県出身



陸精装備部中央特殊武器防護隊

待望の生物剤対処専門の衛生科部隊が新編!



対特殊武器衛生隊

対特殊武器衛生隊(隊長・岩崎誠 1佐)は平成20年3月26日朝霞駐屯地において中央即応集団副司令官(内)田中陸将補を執行官に迎え、編成完了し同日付をもって中央即応集団に隷属された。

初代隊長・岩崎1佐は、首任の辞において「信頼」を統率方針に掲げ「今後様々な状況下での任務が想定される中、隊員相互の信頼関係なくして所命必遂はなし得ない。皆で共に部隊を創り歴史を刻んでいく」と述べ、隊員の士気・団結を鼓舞した。

対特殊武器衛生隊は(以下「対特衛」)は、全国で唯一の生物剤対処を専門とした衛生科部隊の中で、自衛隊が国家防衛の任務を適切に遂行し、また生物兵器使用に對する抑止力となることも当該組織が我が国において生物剤を使用した場合に、それかのような生物剤であるかを衛生的見地から迅速に検査し事態の拡大防止を図ることが期待される部隊である。

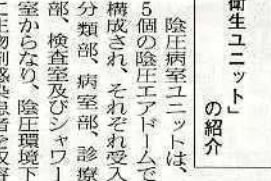
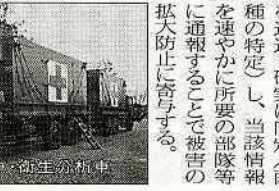
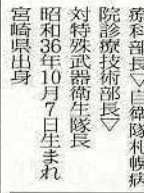
トが生物剤を取得・開発・製造・使用することが新たな脅威として懸念される中で、自衛隊が国家防衛の任務を適切に遂行し、また生物兵器使用に對する抑止力となることも当該組織が我が国において生物剤を使用した場合に、それかのような生物剤であるかを衛生的見地から迅速に検査し事態の拡大防止を図ることが期待される部隊である。

【隊長の略歴】
一等陸佐(第85期M) 岩崎 誠
(いわさき まこと)
▽自衛隊札幌病院外来診療部長
昭和36年10月7日生まれ 宮崎県出身

主要装備品
「生物剤対処用衛生ユニット」の紹介

衛生前処理車・衛生分析車
5個の陰圧エアドームで構成され、それぞれ受入分類部、病室部、診療部、検査室及びシャワー室からなり、陰圧環境下に生物剤感染患者を収容し、隊員への二次感染を防止しつつ治療を実施する機能を有する。

拡大防止に寄与する。



中央即応集団司令部付隊長 初代隊長から第二代隊長に交代

中央即応集団司令部付 3佐は、司令部に対する支援態勢の充実、付隊の各班小隊の能力を最大限に發揮して付隊の任務を完遂することを要する。同時に、上番間の隊員の劣をねぎらい、付隊の更なる発展を祈念し、離任の辞とし、同隊を後にした。福田3佐は第一13地区警務隊(久里浜)へ転出した。

同じく24日、幕僚長立会のもと、第2代付隊長(松本淳一3佐)の着任式を実施した。

着任式において幕僚長の紹介に引き続き、東部



幕僚長立会のもと、第2代付隊長(松本淳一3佐)の着任式を実施した。



第2代付隊長 松本3佐

初代『最先任上級曹長』 小畑准尉が上番

より効果的に補佐すること

陸上自衛隊の新たな施策として、平成20年度から上級曹長制度が試行された。

上級曹長制度は、陸曹が積極的かつ主体的に任務を遂行し、また、陸曹の意識改革・活性化を図るため、陸曹としての階級上の目標を明確化するとともに、陸曹が指揮官をより効果的に補佐し、陸曹の能力を最大限發揮しうるポストを設け、戦う組織への更なる適合を図ることを目的に試行される。

中央即応集団の栄えある初代最先任上級曹長には、中央即応集団司令部付隊から小畑良弘准尉が



初代最先任上級曹長 小畑良弘准尉

の春から全国で試行が開始されました。

本制度の趣旨は、職人集団たる曹が、曹士の育成・管理に責任を持って主体的に行い、指揮官を

21日の任務官 ③ CRF 医務官

中学生の頃、クラブ活動の練習中にいくらかノドが潤いても、「飲んだらバテるぞ」と、中々、水を飲ませてはもらえませんでした。やがてスポーツ飲料が発売されるや、運動中の水に飢えていた我々は「魔法の水か」と感激しつつ、これをこそ

中学生の頃、クラブ活動の練習中にいくらかノドが潤いても、「飲んだらバテるぞ」と、中々、水を飲ませてはもらえませんでした。やがてスポーツ飲料が発売されるや、運動中の水に飢えていた我々は「魔法の水か」と感激しつつ、これをこそ

熱中症の予防

運動中に水を飲むのは正しいことですが、厳密には正しいことを言っています。

運動すれば出てくる汗。この中には塩分も含まれていますが、汗をかくことにより、体からは水だけでなく塩分までもが同時に失われていくことになり、塩分不足の状態になります。この状態で、水分を補給せず、純粋に水だけを補給すると、体の中の塩分濃度が薄くなってしまい、倦怠感、むら返り、嘔吐、けいれん、果ては意識障害まで来します。これが「運動中に水だけを飲む」の問題です。この問題を解決したのが、塩分を含んだ飲料水の開発であり、当時としては画期的商品として受け入れられた訳です(本当はもっと塩分を

軍事目標について

第3回目からは、武力紛争法の要点について項目毎に説明していきます。本稿で取り上げる1つ目の項目は「軍事目標」についてです。

戦闘行動には破壊活動が伴いますが、当然、何れでも無差別に攻撃・破壊してよいというわけではないことは、皆さん理解されていると思います。敵戦闘力に対する攻撃は軍事目標だけに限られなければなりません。これを武力紛争法においては「軍事目標主義(Doctrine of military objectives)」といいます。

「戦争の法規慣例に関する規則(以下「ヘグ陸戦規則」という)は第25条で防守していない地域「無防守地区」と規定し、その地域においては軍事目標以外の攻撃を禁じています。もう少し詳しく説明すると、当該地区に守備軍がいるかどうかで区別する要因ではなく、占領に対して抵抗する勢力があるか否かが区別の要因となります。よって、守備軍が無防守地区にいる場合でもなんら抵抗の意思を表現していない場合は、攻撃することは許されないと解されています。

逆に守備軍がある地区内に存在し、相手国軍隊に対する抵抗を表している

武力紛争法講座 ③ CRF 法務官

定は、現在まで発生した数々の戦争などにおいて有効に利用された例があります。有名な例としては第2次世界大戦におけるパリやローマがあり、これらの地域では貴重な文化財が戦争によって傷つけられることなく、現在も私たちの目を惹きつけてくれているわけですが、軍事目標主義の精神は不必要な殺傷や破壊を防ぐことであり、大規模な破壊を伴う軍事的作戦(過去の例では地域爆撃等)と相反するものであるため、現在に至っても大きな問題となっていない。

CRF司令部法務官室 3佐 彦坂一夫

マイナス27度の世界で戦術行動・北方積雪地空挺演習



第1空挺団

道東「鹿追町・民有地を初めて使用」

空挺団(団長・岡部将補)は1月23日から28日までの間、第1普通科大隊(大隊長・小山2佐)を基幹とする約200名が参加し、北海道鹿追町内の乳牛育成牧場、然別洞習場および矢白別洞習場において積雪地空挺演習を実施した。

降下訓練を道東で初めてとなる演習場外での生地降下(民有地)を使用した他、23日の降下訓練当日、当地ではこの時期珍しく朝から穏やかな気象条件の中、降下訓練を

一目見ようと地元町民をはじめ報道関係者および第5旅団の隊員、空挺隊員の家族、OBを含め約100名が訪れ、訓練を一望できる場所まで、はじめて見る隊員の降下に歓声が上がった。

当日は、地元報道の取材を受け、訓練風景および、団長に対して

「一目見ようと地元町民をはじめ報道関係者および第5旅団の隊員、空挺隊員の家族、OBを含め約100名が訪れ、訓練を一望できる場所まで、はじめて見る隊員の降下に歓声が上がった。」



アキオを曳行しスキー機動を行う演習部隊



鹿追町内の乳牛育成牧場に降下

平成20年降下訓練始め



フラスドローブを使用しヘリから卸下し迅速に展開する隊員

平成20年1月13日新春恒例行事である「降下訓練始め」を石破防衛大臣を迎え行った。

朝からあいにく、北風が強く、メインである落下傘降下訓練は実施できなかったが、第3普通科大隊(大隊長・廣幡2佐)を基幹とする、隊員約400名が各種航空機等の支援を受け訓練展示を実施した。

日頃実施している訓練成果を遺憾なく発揮、観客はその迫力ある展示に感嘆の声をあげた。石破防衛大臣は訓練終了後の訓示で、



偵察部隊の偵察活動

団、初降下訓練にあたり、諸官の勇姿に接することができ、日頃の訓練そして任務にまい進されている事に心から敬意を評し心強く思う次第である。(要旨)と訓示し隊員を激励した。

普通科大隊迫撃砲中隊4年の歴史にピリオド 部隊廃止式



小山大隊長から団長に返還

3月25日、部隊改編に先立ち、4年間と短い間だったが脈々と伝統を継承した迫撃砲中隊の部隊廃止式が降下塔広場で行われた。

迫撃砲中隊の隊旗が大隊長から団長に返還され短い歴史の幕を閉じた。翌26日各普通科大隊の改編が行われ各中隊に迫撃砲小隊が新編された。



廣幡大隊長から団長に返還



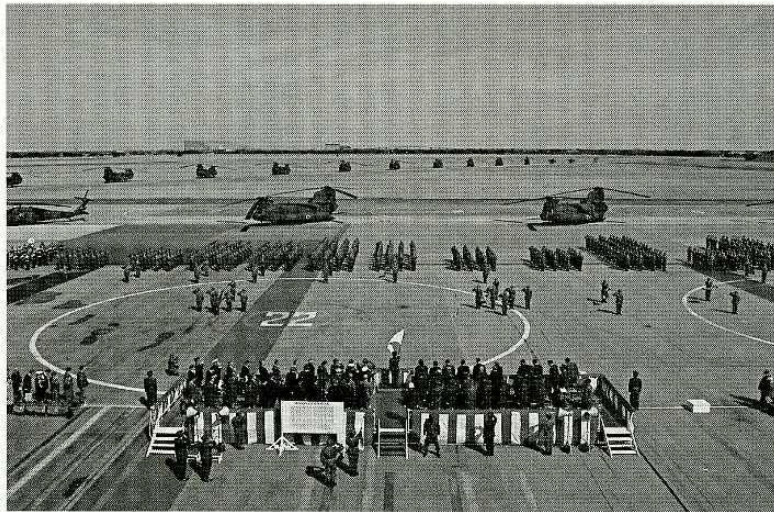
森永大隊長から団長に返還

第1ヘリコプター団編成完結



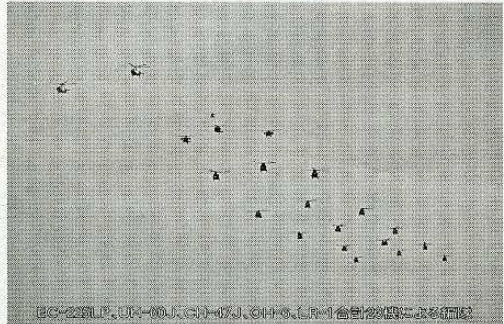
第1ヘリコプター団

第1ヘリコプター団長
統率方針
一 即応
二 任務の完遂



3月26日、中央即応集団隷属に伴う編成を完結した第1ヘリコプター団(福盛)は、3月29日大東津駐屯地において、浜田衆議院議員(元防衛副長官)、CRF副司令官、自衛隊協力会から多数の部内外の来賓を迎えて、編成完結行事が盛大に執り行われた。

この際ヘリコプター団長は、「我々ヘリコプター団はCの改編を機に今一度武力集団としての原形を立ち返り、更なる団結の強化、士気の高揚、厳正なる規律の維持を図るとともに、新編された部隊の早期戦力化の為、より一層訓練に励み、いついかなる任務を与えられても即応する部隊として鋭意努力研鑽して参る所存である」と訓示を述べた。



ヘリコプター団は昨年度末中央即応集団へ隷属されると同時に年度目の改編中止し、3月26日付をもって団主力部隊であった2個ヘリコプター団を廃止し、1個輸送ヘリコプター団を編成、また、特別輸送飛行隊を廃止し、特別輸送ヘリコプター団を編成並びに陸上自衛隊の新たな作戦行動に基づく第一〇飛行隊の新編等過去に類を見ない大改編が実施され新生ヘリコプター団としてスタートした。

Bits of Knowledge

Act 1. 「軍の階級の呼称」

米軍では陸軍、海軍、海兵隊と各々に階級の呼び方が異なります。注意しましょう。

In the U.S. Forces, we call the different name of class by the army, the navy, and the marine. Let's be careful!!

旧軍	自衛隊	米陸軍 U.S.Army	米海軍 U.S.Navy	米海兵隊 U.S.Marine	
大尉		General	Admiral	General	
中尉	将	Lieutenant General	Vice Admiral	Lieutenant General	
少尉	将補	Major General	Rear Admiral	Major General	
		Brigadier General	Rear Admiral	Brigadier General	准将
大佐	一佐	Colonel	Captain	Colonel	
中佐	二佐	Lieutenant Colonel	Commandeer	Lieutenant Colonel	
少佐	三佐	Major	Lieutenant commandeer	Major	
大尉	一尉	Captain	Lieutenant	Captain	
中尉	二尉	First Lieutenant	Lieutenant Junior Grade	First Lieutenant	
少尉	三尉	Second Lieutenant	Ensign	Second Lieutenant	
		Chief Warrant Officer	Chief Warrant Officer	Chief Warrant Officer	上級准尉
准尉	准尉	Warrant Officer	Warrant Officer	Warrant Officer	
	曹長	Senior Chief Petty Officer	Senior Chief Petty Officer	First Sergeant	
	曹長	Master Sergeant	Chief Petty Officer	Gunnery Sergeant	
	軍曹	Sergeant	Chief Petty Officer Second	Sergeant	
	伍長	Corporal	Chief Petty Officer Third	Corporal	
	兵長				
上等兵	一士	Private First Class	Seaman	Lance Corporal	
一等兵	二士	Private First	Seaman Apprentice	Private First	
二等兵	三士	Private	Seaman Recruit	Private	





国際活動教育隊

インド陸軍シン少将及び自衛隊高官多数来隊

3月18日インド陸軍参謀本部長期計画部長のシン少将が外国軍の将官として初めて隊を訪問された。概況説明、訓練展示、装備品展示及び駐屯地糧食班長のアレシヌニューでランチを実施



指定方面隊待機準備訓練支援開始

評価支援科は、3月10日から14日までの間、第6師団が王城寺演習場で実施した国際活動指定方面隊訓練支援在外邦人等輸送訓練支援を実施した。内容は、師団統裁部(評価部)要員として練度点検訓練の課目別研究会の実施及び師団総合研究会を主催した。また、空挺団が習志野演習場で実施した在外邦人等輸送訓練支援を実施した。第1ヘリコプター団と第1空挺団の協同訓練において、誘導隊に対する不測事態対処に関する現地研究会を行い、隊員の疑問



課#2幹部実施

平成20年1月17日から2月15日までの間、#2幹部国際活動課程を実施した。昨年の成果を反映し、CPXでは、英語によ

ネパールへ派遣

3月7日評価支援科評価班長の豊田3佐がネパール軍事監視要員として成田から出国した。隊からは、準備隊の石橋1佐(連絡調整員)に引き続き3人目である。ネパールは4月に選挙を控えまさに動乱の中の勤務となる予定である。隊長以下任務の完遂を期待して壮行会を実施した。

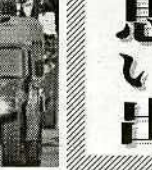
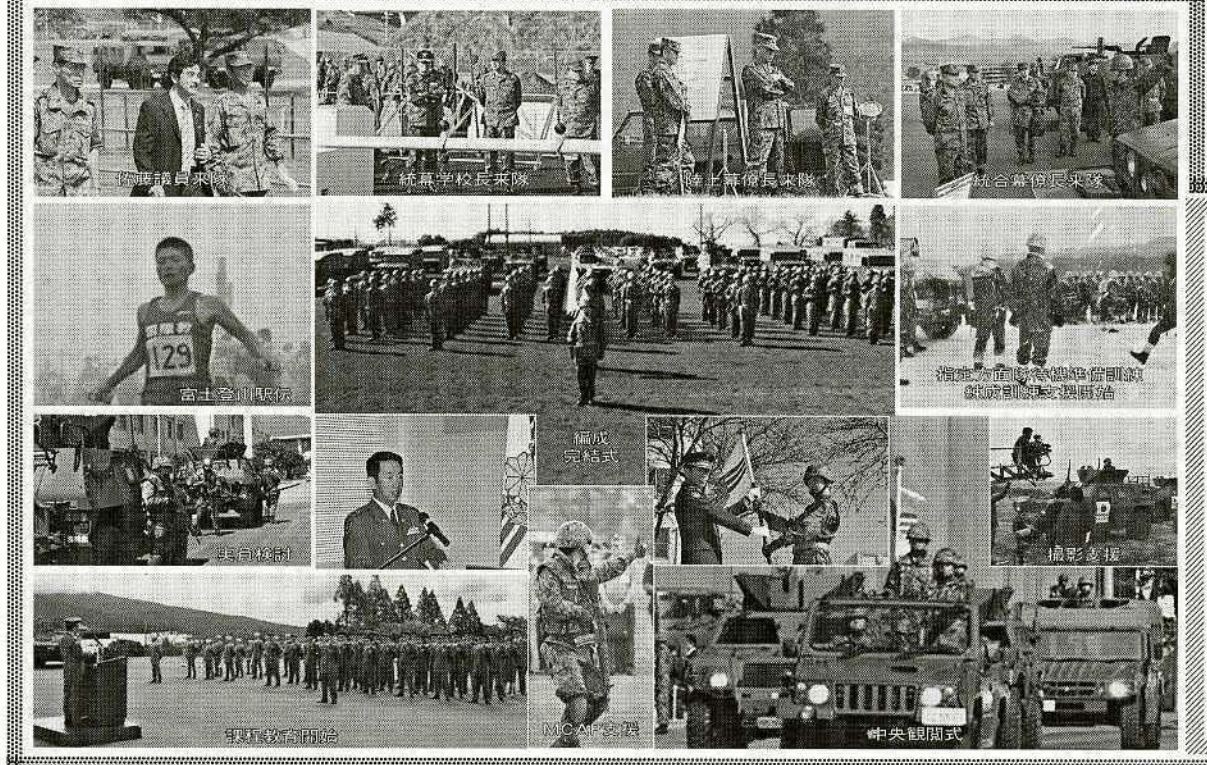


点を的確に解消させ、進歩向上を促すとともに隊員の訓練支援に関する積極的な意見を聴取し、今後の支援の資とすることができた。



一騎当千 文武両道

新編から1年の思い出



海外における任務遂行

UNMIN(国連ネパール政治ミッション)

平成20年1月23日、国連安保理は、ネパール政府からの要請を受け、UNMINの活動期間を6ヶ月延長を決定した。これを踏まえ、我が国としては、第2次要員をUNMINに派遣した。第2次要員は、第1次要員と同様に、武器及び兵士の管理の監視を実施中である。第1次要員は3月18日、本邦に帰国した。

第1次要員隊長・石橋一佐の所見を紹介する。「日本とは異なる環境の中、任務を遂行できたのは、派遣隊員の任務に対する意識の高さ及び日頃の訓練の成果だと考えている。また、現地でUNMIN及びネパールの人々に溶け込み汗を流

UNDOF(ゴラン高原兵力引き離し監視隊)

ゴラン高原派遣輸送隊(第25次要員)隊長湯下3佐から、現在活動中のメッセージを紹介する。「私は現在、ゴラン高原派遣輸送隊長として、中東・ゴラン高原の大地で、北東北3県を中心に全国各地から集まった42名の隊員とともに、UNDOFで日本の代表として日々勤務に励んでいます。国内外の要求に応じて自衛隊の役割は変化を続けることも活動の場も国際社会へ広がってきま



追送品の送り届け等、後方支援に当たっている。

した成果でもあると考えている。一方、国民の皆様のご支援、ご声援、そして何よりも留守家族が温かく見守ってくれたことも大きな心の支えとなっていました。要員各人は1年の長い勤務を通じ、国際活動に関する能力を高め、自信をもって帰ってきた。今後は、この経験を活かし、陸自の国際活動能力向上に微力ながらも寄与していきたい。本場においていきたいと思います。」

また、連絡調整員(連絡調整要員事務所長・高野浩明2佐以下6名)は、引き続き、カトマンズを拠点に軍事監視要員との連絡調整をはじめ、UNMINとの間の連絡調整、軍事監視要員への



糧食輸送



分遣班による除雪

任務も担う中央即応集団が発足するなど、変化を遂げつつあります。実は、UNDOF日本隊も、このような変化と無縁ではありませぬ。我々は、陸自唯一の海外派遣部隊として、中央即応集団の一員として現地で任務を遂行しています。また日本隊は陸海空自衛隊の隊員から構成されていますが、第一線部隊の隊員にとり、「統合マインド」を涵養する数少ない貴重な場でもあります。このよきな時代に幹部自衛官として自衛隊に奉職できること、また隊長としてこのようなUNDOF日本隊の素晴らしい隊員達を統率できることを、名譽に思っています。」

民生協力活動について

前回は「民生協力活動の定義」というテーマでお話ししましたが第2回目は「民生協力課の恒常業務」について紹介します。

民生協力課の隊員は、その殆どが国際任務時の派遣要員を兼務しています。そのため、平素の業務としては、派遣時における民生協力課の隊員は、その殆どが国際任務時の派遣要員を兼務しています。そのため、平素の業務としては、派遣時における民生協力課の隊員は、その殆どが国際任務時の派遣要員を兼務しています。

追送品の送り届け等、後方支援に当たっている。また、連絡調整員(連絡調整要員事務所長・高野浩明2佐以下6名)は、引き続き、カトマンズを拠点に軍事監視要員との連絡調整をはじめ、UNMINとの間の連絡調整、軍事監視要員への

国際活動準備良し!!

造陸将(主力)が本年1月から待機態勢に入っているが、2月、海上自衛隊自衛艦隊と協同訓練を実施し、その練度の保持を図り、7月まで国際緊急援助活動派遣部隊として、態勢を維持する。

また、派遣先国での二つの把握から事業の立



食糧者のペリ輸送

また、派遣先国での二つの把握から事業の立

中央即応集団隊歌 完成!!

平成20年3月末、中央即応集団の隊歌が中央音楽隊の作曲・編曲の支援をうけて完成した。中央即応集団隊歌は、練下部隊員から歌詞を募集し、厳正な審査の結果、第1ヘリコプター団の松林一曹の歌詞が選ばれた。

中央即応集団としての、より一層の一体感の醸成が期待される。また、本隊歌は、5月18日朝霞駐屯地で実施されるCRF創立1周年記念行事において、一般に披露される。このご期待!

また、派遣先国での二つの把握から事業の立